

現在の当組合を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増しています。水産資源の減少やエネルギー価格の高騰に加えて現場での労働人材不足も深刻化しています。このようないで、昨年は鰐窃盗事件関与で幹部職員逮捕、化成工場プラント故障による原料受入停止、排水処理受入停止とのように多

くの皆様に大変なご迷惑やご心配をお掛けする大きなトラブルが続きました。今年は信頼回復を最優先し、これらの課題にしっかりと対処していくべきと存じます。

昨年11月8日に臨時で組合員全体会議が開催され、組合の価値とは何かに真剣に向き合いながらの激しい意見交換が行われました。そこではコンプライアンス重要性の再認識と団地一家の原点に立ち返るということ、その上で新たな方向性を模索すべきということを共通認識とすることができました。役職員全員が襟を正し法令遵守や内外ルールを守ることはもとより、誠実にやるべきことをやり、徹底して地道な改善を積み重ねることが大切であると考えます。甚だ微力ではありますが目の前の課題を解決するよう努力する所存です。

皆様におかれましてはご指導ご鞭撻、そして一層のご協力を願い申し上げます。本年が皆様にとって素晴らしい年になることを祈念し新年の挨拶とさせて頂きます。

組合員始め関係各位の皆様、旧年中は格別のご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年11月14日の理事会において理事長を拝命し重責に身の引き締まる思いです。当組合は、昭和47年の設立当初より強固に結束し、様々な困難を乗り越えながらも各種の事業を積極的に展開してきました。全国有数の水産加工団地であり続けたことは、基礎を築き、これまで引き継がれ発展させた諸先輩方、そして現組合員皆様のご尽力の賜物であり、改めて感謝し御礼申し上げます。



新年のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

組合員始め関係各位の皆様、旧年中は格別のご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年11月14日の理事会において理事長を拝命し重責に身の引き締まる思いです。

組合員始め関係各位の皆様、旧年中は格別のご協力を賜り誠にありがとうございました。



2023
1月号

新春特別号

NO.492

(協) 焼津水産加工センター 発行
焼津市惣右エ門1280番地の2
編集・総務係
発行: 令和5年1月27日
TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834
HP・<http://www.yaizufpc.or.jp/>

新年あけましておめでとうございます

(株) 小林義信 代表取締役	(株) 鈴木啓史 代表取締役	(株) 小林義信 代表取締役	(株) 木村吉昭 代表取締役	(株) 寺尾啓 代表取締役	(株) 金虎 代表取締役	(株) 山七 代表取締役	(株) 鈴木隆 代表取締役	(株) 力ネゼン 代表取締役	(株) 村松康範 代表取締役	(株) 柳屋本店 代表取締役
増田聖剛 代表取締役	（株）焼津マリンセンター 代表取締役	増田聖剛 代表取締役	はごろもフーズ 代表取締役	青野哲也 代表取締役	（株）マルシメ21 代表取締役	村松康範 代表取締役	山田潤 代表取締役	（株）マルハチ村松 代表取締役	村松善八 代表取締役	（株）まる福 代表取締役

1月 団地の言葉

「焦らず 無理せず 油断せず」

新年明けましておめでとうございます。

本年も組合共同事業・団地運営に対しご理解・ご協力を賜わります様お願い申し上げます。2023年が皆様方にとつて実り多い一年となる事を祈念し新年のご挨拶とさせて頂きます。

さて、新年になりましたが、皆様は年賀状を出しましたでしょうか？日本古来から続く伝統的な挨拶の習慣ですが、年賀状の発行部数は、ピークの2003年の44億枚を境に年々減少しており2023年用年賀状発行部数は16億枚ほどだそうです。原因としては、電子メールやSNSの発達、個人情報保護の観点から住所が簡単に確認できなくなつたことが挙げられるそうです。今後何かしらの転換期が無ければ年賀状の発行部数はさらに減つていくことが予想されます。いずれにせよ昔は当たり前だった習慣が今縮小しているという事実は注目です。

このように現在進行形で縮小してきている年賀状という文化ですが、もし年賀状という文化がなくなつていくとしても年賀状本来の意味である新年の挨拶は必要になると考えます。年賀状のデジタル化等も進んできている中で新たな技術の普及によって変化していく文化に注目し、今後自分の身の回りにある変わるものを探していきたい

してみてはいかがでしょう。
今月の団地の言葉はカネゼンさんの作品です。

◆1月の定例役員会◆

去る1月10日に、1月度定例役員会が開催されました。

1 新年度事業計画の策定スケジュールについて
新年度の事業計画スケジュールにつき、重点取組事業の確立、事業予算案の策定とその承認スケジュールについて、以後の定期会議にて順次上程し、検討期間を踏まえて審議・決定すると確認された。

2 役員退任慰労金支給について
12月会議にて継続審議となつた本件について、前回指示のあつた他団体での対応状況、顧問弁護士への相談結果、組合にて設置する「対策室」における意見などを報告。その上で、結論として規定に従つた算出方法にて支給することとして、全員の賛同を得た。

3 18m道路の件について

9月定例焼津市議会にて承認された市道志太海岸線の用途廃止について、以後共用の通路として使用できるよう行政へ手続きを行い、年末完了予定としておりましたが未だ未完であることについて、状況報告した。バス停設置場所について、道路接地部分の修復等について、などが協議中であることが説明された。

4 その他報告連絡事項

「地元自治会との協議会開催予定について」「（株）共同の役員人事について」「52期ミヤンマー実習生来日報告」ほか4件について了承された。

◆地元協議会を開催◆

1月21日（土）組合事務所会議室にて地元自治会との公害防止協定に基づく「地元協議会」を開催しました。地元和田第2自治会より渋谷会長をはじめ4役がお越しさり、昨年1年間の団地の取組みやトピックについて報告させて頂きました。主な報告事項は左記の通りです。

① 組合新事務所リニューアル事業について

② 地元自治会との公害防止関連（汚水流失・騒音）について

③ 鯨窃盗事件に関する元幹部職員逮捕について

④ 公害防止関連（汚水流失・騒音）

⑤ 旧市道志太海岸線（18m道路）私有地化手続きの進捗について

⑥ ビレッジハウス在住実習生の資源ゴミ処理について

⑦ 組合員工場での火災事案について

⑧ 加工団地内及び周辺の河川清掃について（川草の処理）

⑨ 団地及び地域防災訓練について

最後に自治会長より「毎年こうして組合と自治会の意見交換の席を設けて下さり大変感謝しております。地元と企業が互いに

“地元を守り、企業を守る”の精神を持ち
今後も協力を願いしたい」と述べられ協
議会は閉会しました。

◆ミャンマー52期生入国◆

今月6日、（株）柳屋本店と（株）富士冷の実習生合計11名はミャンマーのヤンゴンからシンガポール経由で、中部国際空港より入国しました。

当日、監理団体の職員はチャーターしたバスで空港まで迎え、来焼しました。長い旅で、疲れた上、機内食ではあまり食べなかつたので、焼津に向かっている途中、高速道路のサービスエリアで昼飯を取りました。

来日後、すぐ3連休に入るため、急ぎで6日の午後、講習手当を本人達に渡しました。2月8日まで約1ヶ月の講習を受け、2月9日より雇用開始です。

当団地ではミャンマーの実習生を大きく期待している同時に不安も持っています。政府はミャンマー人に特定措置を講じて、失踪した者を発給することで、昨年度、20名近く（失踪と退職合計）この団地より離脱し



◆実習生監査を実施◆

2023年1月13日、実習生受入れ企業へ監査を実施しました。

現行の技能実習法では監理団体は3ヶ月以内技能実習生受入れ企業を最低1回監査することが義務化になつて以来、決まり通り監査を実施し、それ以外にも技能実習生が労災や他の突発事件等があれば臨時監査を実施しております。

今回の監査を実施する対象者はミャンマーとタイの実習生受入れ企業の全てで



て東京あたりへ就労に行きました。日総間では今、飛行機が普通に飛んでいるのに、この特定措置法に違和感を持つ中小企業が多いのではないかと思います。

在日のミャンマー人は横の繋がりが多く、今回入国した11名の内1名は入国後すぐ翌日、横浜へ友人に会いに行きました。実習生の行動には制限を一切しない当監理団体では、このような事例が初めてのことです。今後の動きにも注目していきます。

眞面目に働くミャンマー人実習生に受け入れ企業が大きく期待しており、今年度7月入国予定の募集は2月入ってから始まる予定です。

新年に入り早々、ミャンマーの特定1号生は退職を希望して、東京あたりのラーメン屋さんで働くことになりました。労働は自由ですが、優秀な人材が流出すること、受入れ側が惜しい声を上げるしかありません。

昨年、法務大臣は技能実習法が変わると記者会見をしました。今年度秋ごろ、新しい動きがあると想像できますが、労使とも働きやすい環境になるよう期待しております。

す。ミャンマーとタイの通訳と同行して監理団体の役職員は巡回しました。受入れ企業全社は法律違反がなく、ほぼ実習計画どおり日々の実習活動を行っています。

今年の正月では、タイの実習生数名が新型コロナに感染し感染者及び濃厚接触者は国が定めた基準により休養を取つてから仕事に復帰して、今元気よく頑張っているところです。

§ 2022年(1~11月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データより



<輸 出>

	2022年	
	数量 t	価額(千円)
タイ	6,041	1,261,110
インドネシア	3,694	795,875
フィリピン	2,376	588,512
計	12,820	2,801,253

<2021年>

	数量 t	価額(千円)
	31,203	4,436,793
	4,840	694,589
	2,155	421,429
計	38,576	5,617,165

<輸 入>

	2022年	
	数量 t	価額(千円)
インドネシア	17,531	3,785,412
マニラ	1,531	276,749
モルディブ	423	94,726
計	21,091	4,492,831

<2021年>

	数量 t	価額(千円)
	14,026	2,191,301
	3,313	463,764
	1,839	314,690
計	21,488	3,317,028

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年	高値	104.57	104.43	110.97	110.83	109.96	111.11	111.66	110.79	112.05	114.69	115.45
	安値	102.60	104.51	106.37	107.65	108.48	109.20	109.37	108.93	109.12	110.88	112.73
	月末仲値	104.48	106.25	110.71	108.93	109.76	110.58	109.49	109.90	111.92	113.67	115.02
2022年	高値	116.24	115.79	124.31	130.68	131.34	136.80	139.18	139.00	145.90	150.48	148.82
	安値	113.63	114.33	114.79	121.70	126.56	128.65	132.51	132.08	139.03	143.55	137.81
	月末仲値	115.44	115.55	122.39	128.86	128.21	136.68	134.61	138.63	144.81	148.26	138.87

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022年(単位:t)	23,668	24,266	19,420	20,378	21,193	18,780	17,553	17,647	14,667	13,443			191,015

情

報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2022年1~11月計)

※水産庁統計データ
产地水產物流通統計より

	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	30,881	401 円	63,500	213 円	49%	188%
<冷カツオ>	144,735	263 円	157,156	183 円	92%	144%
<カツオ合計>	175,616	287 円	220,656	192 円	80%	149%

§ 焼津水揚 (2022年1~12月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ
取扱高対比表より

	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	15,118	398 円	9,050	241 円	167%	165%
<巻網カツオ>	54,833	225 円	64,648	156 円	85%	144%
<カツオ合計>	69,951	262 円	73,698	166 円	95%	158%

百味窓 (色々な物事について紹介するコーナーです)

臘月二十八

臘月は旧暦の12月で、この月は一年中で一番寒い時期です。海洋国である日本では臘月の寒さは大陸と比べれば随分に優しく、空気が乾燥した中で北から吹いてきた風は顔に当たったら半端じゃない痛さです。北はマイナス50度もあり、南では一年中で綺麗な花が咲くこともある。先日、山東省煙台市の海は凍って、風に飛ばされた海水は海辺の施設に一層の氷を覆いました。山東省の海が凍るのは珍しいことです。

臘月三十とは旧暦三十日で、いわゆる春節の大晦日です。この日は全国民14億人以上の人口が新春を迎える、賑やかな雰囲気を味わえるのです。民族及び一部地方では、臘月二十八を大晦日として過ごす習慣もあります。

ゼロ政策から一気に開放し、人々の挨拶は、こんなにちはから「まだ陽になっていないか」に変わりました。コロナに感染して陽性になった意味合いで。自分の知り合いなどでは感染されないのは稀で、国民の9割が感染したと言われています。

自由になったと、国内の春節大移動が始まりました。予測では延べ21億人が移動するのではないかとの事です。春節期間中に高速道路が無料化、新幹線ではネット予約販売で、自分が希望通りの便の切符を購入できないリスクが非常に高いです。やっぱり莫大な人間が移動すると経済に対する刺激も想像できます。当センターから帰国した実習生はガイドをやっている人が結構いるので、さぞ忙しい春節になるだろう。